

広報

村のいとなみを伝えるマガジン

2025
No.675

8



しよわ



今月の表紙 2025.7.22

からむし引き

からむし体験生が、収穫したからむしの繊維を取りだす「からむし引き」を体験しました。

からむし焼きから始まったからむし織に関わる体験ですが、垣づくりや早朝の刈り取りなどの作業を経験し、これまでからむしに携わってきた人たちの思いを感じながら、丁寧に作業をしていました。

猛暑日が続く中の作業でしたが、作業後は取り出した繊維を前に達成感をかみしめていました。

第38回からむし織の里フェア 夏空のもと開催 熱いステージに来場者熱狂！



着物ショー



久川城太鼓



空野大コンサート with 久川城太鼓・本名歩



7月19日、『第38回からむし織の里フェア』が開催されました。当日は気温が30℃を超える中での開催となりましたが、「着物ショー」では村内外から集まったモデルの方々が登場し、暑さを吹き飛ばすような涼やかで、華やかなステージとなりました。

また、昨年に引き続き久川城太鼓の演奏、民謡とポップスを織り交ぜた「詠り歌」で活躍されている会津美里町出身の歌手・空野大さんのコンサートなどで大いに盛り上がりました。



ほうき星



昭和村音楽研究会

午後ステージでは空野さんと久川城太鼓・本名歩さんのコラボも実現し猛暑に負けないくらい熱いステージとなりました。

また、ほうき星、昭和村音楽研究会による夏の夕暮れ時にぴったりな心に染みる演奏と歌唱、そして大きな盛り上がりを見せたカラオケ大会。フィナーレは夏の夜空を彩る花火と大盛況のうちに全日程が終了しました。



カラオケ大会



鼓笛パレード



からむし畑見学



下中津川 いってみっ会

6月24日、正法寺において下中津川地区の高齢者対象の「いってみっ会」が開催され、渡辺住職のご教示のもと椅子座禅を体験したあと、住職の解説付きで香り、味、色を楽しみながらハーブティーをいただきました。

「大ケヤキ」 モニユメント贈呈

6月26日、佐久間建設工業株式会社より5500年前の沼沢火山噴火に係る「大ケヤキ」のモニユメントの寄贈をいただきました。

こちらのモニユメントは、昭和村公民館に展示し、有効に活用させていただきま

駒止湿原自然観察 ハイキング

6月28日、国指定天然記念物の「駒止湿原」において、自然観察ハイキングを実施しました。

当日は10名が参加し、2班に分かれてハイキングを楽しみました。駒止湿原案内の会のガイドのもと、駒止湿原の大谷地内を巡りました。

快晴の空の下、見頃を迎えたワタスゲ、ニッコウキスゲ、ヒオウギアヤメが湿原一面に広がり、参加者の皆さんは思い思いに写真に収めていました。

特に今年は、数年に一度しか開花しないコバイケイソウが見頃を迎え、その美しい姿に感動の声が溢れました。ガイドの方からも「今日は数年に一度のとても良い時期」との言葉があり、参加者の皆さんは駒止湿原の豊かな自然を心ゆくまで満喫した一日となりました。



昭和村観光協会HP



他のハイキング様子の写真については、こちらからご覧になれます。



状況は、昭和村観光協会のホームページからも確認できます。皆さんもぜひ駒止湿原に足を運んでみてはいかがでしょうか。

中学生対象に 薬物乱用防止教室

7月2日、昭和中学校の生徒を対象にコスモ調剤薬局金山店の薬剤師・諏江香代子さんを講師に、薬物乱用の危険性について講義があり、薬物乱用がもたらす症状等について、過去の事故や、覚せい剤等麻薬の絡んだ犯罪等の事例をもとに学びを深めました。

また、タバコや酒の摂取による身体の影響について、パッチテスト等を行いながらわかりやすく説明がなされ生徒からは「薬物乱用を身近に感じる危険ととらえて生活したい」との感想が聞かれました。



大芦げんきクラブ

7月2日、大芦区長事務所において大芦げんきクラブが開催され、福島県立医科大学看護学部の学生によるフレイル予防に関する講話と簡単な運動を行いました。

フレイルとは加齢に伴い心身の活力が低下し、健康な状態から要介護状態へと移行する中間の段階のことです。

フレイルに関するチェックシートで自分の状態を知り、また予防体操の実践を通して、フレイル早期対策の重要性を学びました。



歩く県道 道普請



7月3日、美女峠（昭和側）において、歩く県道道普請が実施されました。

県や関係団体、川口高校生の総勢69名が参加し、路面中央がV字に掘れていて歩きにくい箇所を、木材や丸太を活用した土木工法で道路を修繕しました。

生徒達は資材運搬や掛矢での杭打ち等で、汗だくになりながら作業をし、普段当たり前のように行っている道路のありがたみを感じていました。

保育所 運動教室

7月3日、スポーツクラブの講師による運動教室が開催されました。普段、保育所にはない遊具や道具に目を輝かせながら、様々な運動遊びをすることができ、子どもたちの嬉しそうな声が遊戯室全体に響いていました。

今年度、数回同様の教室を行う予定で、「次はいつ？」と子どもたちは心待ちにしているようです。



地域スポーツ大会 両沼大会



7月6日、会津坂下町の坂下南小学校体育館で第78回地域スポーツ大会両沼大会が開催され、本村は家庭バレーボールの部に出場しました。

今年度の大会は、トーナメント形式で行われ、第1試合にかねやま（金山町）と対戦し、セットカウント0・2で残念ながら初戦敗退となりました。試合を終えた選手からは「来年は、上位入賞を目指し、今から練習量を増やしていく。」との声が聞かれました。

昭和かすみ草フェア 開催

7月6・7日と、昭和かすみ草フェアを会津若松市内のヨークベニマル門田店において、開催しました。染めかすみを中心に販売し、生産者自らが昭和かすみ草の魅力を直接アピールしました。お店を訪れた多くの人が昭和かすみ草に魅了され、足を止め見入っていました。



ドローン オペレーター講習

7月7・8日に、新たに村に導入される、消防防災用ドローンのオペレーター（操縦）に関する役場職員対象の講習会が実施され、消防団協力班、有害鳥獣担当、操縦経験者の3名が参加しました。

N T T ドコモ ビジネス株式会社の職員を講師に、1日目は座学で基礎を学んだのち2日目、午前中に昭和村健康増進施設内で、基本的な操作を確認、午後は実際に屋外で、飛行操縦を実践しました。参加者は、講師の話に真剣に耳を傾け、何度も操縦方法を確認していました。

これから、夏秋にかけて山岳事故・遭難や有害鳥獣による作物被害が多くなります。

そういったもしもの事態の把握に消防防災用ドローンが大いに活躍する

ことが期待され、迅速かつ効果的な実用に向け、有意義な講習となりました。



花育事業で中学生が 太田市場へ

7月10・11日に、昭和中学校3年生がかすみ草の市場流通の仕組みなどについて学ぶため、東京都の大田市場を訪問しました。また、今回は地元産業のPR方法について学ぶため姉妹都市の草加市にも訪問しました。草加市では草加せんべいのPR講座や、せんべい焼き体験、大田市場ではせり前挨拶や、市場内の見学、都内の生花量販店での店頭販売体験などを行いました。生徒の皆さんは、普段の生活ではできないような貴重な体験ができたようです。



啓発活動を行いました

7月19日のからむし織の里フェアにおいて、人権擁護委員・行政相談委員・保護司が、来場者の皆様に啓発グッズを配布しました。来場者の方々に直接声をかけながら啓発グッズを配布することで、それぞれの活動について知っていただく貴重な機会となりました。



体験生・からむしの 収穫を実施

7月22日、野尻にある昭和村からむし生産技術保存協会の直営畑において、からむし体験生を対象に刈り取り講習会を実施しました。講師は保存協会の五十嵐吉彦会長です。刈り取ったからむしは、水につけた後、皮を剥いで、繊維を取りだすからむし引きを10日間、体験しました。今年も、会場を変えて野尻コミュニティセンターの2階で実施しました。





「皆さんの声聞かせてください」事業へのご提案・ご意見を頂戴しましたので、その内容と、村からの回答をお知らせします。

ご提案・ご提言は役場に備え付けの提案用紙または村ホームページから行えますので、お気軽にご意見をお寄せください。

専用フォーム



01 野尻川について 70代・女性・村内

【ご提案内容要旨】

現在の野尻川の河川状態について、川の中に土がたまり、草木が茂り、これでは堤防の意味もなく、河川としての意味もないです。村民の命や財産を守るためにも、毎年計画的な河川の維持管理をお願いしたいです。

【回答】

昭和村では毎年、野尻川をはじめとした福島県管理の一級河川について巡視を行い、河川内の樹木伐採や、堆積土砂撤去の要望を河川管理者である福島県（宮下土木事務所）へ実施しており、令和6年度は中向地区、小中津川地区、大芦地区で河川内樹木伐採が実施されました。これからも引き続き要望を行います。

また、毎年7月第一週には河川クリーンアップ作戦として地区全体で河川堤防敷等の除草作業やゴミ拾いを実施しております。

提案にあるように河川内の機能維持は防災面や景観面においても重要ですので、機能維持に努めてまいります。

02

空き家に関する事
70代・女性・村内

【ご提案内容要旨】

移住定住促進事業について提案です。

・提案①：物件は蔵も活用する。（蔵も解体されることがあると聞いたので）

・提案②：移住者（若者）にとってはハードルが低く、先々の生活とゆっくりと家探し出来る。

【回答 提案①に対して】

空き家住宅活用改修事業については、原則として、住居部分についての改修を対象としております。住居以外の敷地内にある付属物件については、利用できる場合はそのまま活用していただいている状況です。なお、村内でも住居以外の用途の建築物を住居として利用し

ている例もあることから、状況を注視し、利活用の方策について検討してまいります。

【回答 提案②に対して】

昭和村では空き家バンク事業を行っているほか、空き家コンシェルジュを配置するなど空き家の利活用や移住定住時の課題となる住居について対応できる体制を設けております。引き続き、移住を検討している方が相談しやすいよう努めてまいります。

03

防災無線の放送に
90代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

毎日、防災昭和（無線）放送を聞きます。5時とか、6時〜7時などニュースの時間と被っており、ニュースの時間帯を避けてほしいと思います。

【回答】

現在もできる限りニュースの主要な時間帯を避けて防災行政無線の放送を行っております。

04

大芦バイパス工事の
再開について
60代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

国道401号の大芦地区入り口のバイパス工事が、何年も中断したままになっていきます。工事中断の理由は何ですか？

ですが、日によっては複数回、連続して放送が流れる場合がございます。放送される内容の中には、すべての方に関係のない情報も含まれていることと存じますが、防災行政無線は、その性質上、村民の方に広く情報をお届けするための重要な手段であり、夕方の限られた時間帯に集中している傾向にございます。

令和5年度末より昭和防災アプリの運用を開始しており、いつでもどこでも防災無線の内容を確認できるようになっていることから、アプリの普及を進めるとともに、発信の時間帯を検討して参ります。

工事再開の見通しは立っているのですか？
一日も早い工事再開を望んでいます。

【回答】

事業実施者の福島県会津若松建設事務所に問い合わせたところ、現在進めている工事箇所の一部、軟弱地盤を確認したため、現在は補強土壁直下の軟弱地盤改良及び補強土壁施工に向けて準備をしているとの回答でした。

また、残りの区間については早期工事着工を目標に用地境界確認等実施しているとのことですが、村としても一日も早い工事完了に向け、引き続き県に要望してまいります。

05

広報誌のおくやみ欄の掲載について

80代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

広報誌の戸籍の窓口の、「おくやみ申し上げます」の住所表示についておたずねいたします。

老人ホーム（昭和ホーム）に入所され亡くなられ

ると、全て小中津川となっており、長年亡くなされたときの住所を表示しなければならぬ、という決まりがあるのでしょいか？

【回答】

現在、広報紙に掲載しております「おくやみ申し上げます」欄につきましては、住民基本台帳（以下「住基」）に登録されている住所を基に記載しております。

しかしながら、施設への入所等により、住基上の住所と長年お住まいであった住所が異なる場合には、ご遺族様からの申し出により、掲載住所を変更することも可能です。実際に、これまでも同様の依頼を受け、長年お住まいであった住所で掲載した事例もございます。

今後は、届出の際にこの点についてご案内を差し上げ、確認後に掲載することといたします。



昭和村電子図書館

Showa Village Digital Library

電子図書館新刊情報

令和7年7月に新たに56冊の図書を導入しました。
いつでも、どこでも、好きな時間に好きな本をぜひご利用ください。

【主な貸出作品】



作品：私が見た未来 完全版
著者：たつき諒 作
出版：asukashinsha | 飛鳥新社



作品：ビジネス小説
もしも彼女が関ヶ原を戦ったら
著者：真邊明人 作
出版：Sunmark Publishing | サンマーク出版



作品：石はなにからできている？
著者：西村寿雄、武田晋一 作
ボコヤマクリタ 作
出版：Iwasaki Shoten | 岩崎書店



その他導入した図書はこちらをご覧ください



利用方法はここから



読みたい本のリクエストはここから

6月末時点で192名の方にご登録いただいております。連日暑い日が続いておりますので、涼しい場所で電子図書館をご利用いただき、読書をお楽しみください。

※ご不明な点は昭和村公民館（0241-57-2114）までお気軽にお問い合わせください。

個人事業税の納税をお忘れなく！

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、8月（第1期分）と11月（第2期分）の2回に分けて納めていただくことになっています。

ただし、年税額が1万円以下の場合には、8月（第1期分）に一括して納めていただくことになります。

個人事業税については、便利な口座振替の制度があります。

手続きは、納税通知書に同封の預金口座振替依頼書を金融機関に提出し、金融機関で確認を受けた後、納付書送付依頼書を県税部に提出して行います。

なお、詳しいことは、下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】福島県会津地方振興局県税部 課税第一課 事業税チーム ☎ 0242-29-5251

県立宮下病院から「新型コロナウイルス感染対策について」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から5年が経ちました。現在、感染者は減少傾向にありますが、今後も少しずつ変異を繰り返しながらコロナウイルスはしぶとく生き残っていくものと思われます。

高齢者や基礎疾患を持つ方は感染すると重症化のリスクが高まります。引き続き「手洗い」、「マスクの着用」、「換気」など基本的な感染対策をお願いします。

また、残暑が厳しい毎日が続いています。こまめな水分摂取やエアコン、扇風機を使用しながら熱中症対策を継続していきましょう。

【お問い合わせ】 宮下病院 ☎ 0241-52-2321

自衛隊採用試験のお知らせ

募集種目	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生
資格	海：18歳以上23歳未満者高卒 又は高専3年次修了者 (各見込含) 空：18歳以上24歳未満者高卒 又は高専3年次修了者 (各見込含)	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	
受付期間	令和7年7月1日～8月29日	令和7年 7月1日～9月2日	年間を通じて行っています。
試験期間	1次試験 9月20日、27日 (いずれか一方の1日) 2次試験 10月16日～23日 (うち1日) 3次試験 海：11月21日～12月17日 空：11月15日～12月18日 (各うち1日)	1次試験 9月13日～9月21日 (うち1日) 2次試験 10月11日～10月26日 (うち1日)	筆記試験・口述・ 身体検査 受付時にお知らせします。
試験場所	1次試験受付時にお知らせします。		試験受付時にお知らせします。

応募先・詳しいお問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所 ☎ 965-0825 会津若松市門田町大字黒岩大坪57-1

TEL 0242-27-672

公民館日誌

○生涯学習講座「使いきりエコクッキング教室」 6月21日

すみれ荘において生涯学習講座「使いきりエコクッキング教室」を開催しました。講師に会津大学短期大学部食物栄養学科の阿部桂子さんをお迎えして、環境に優しいエコな食卓について教えていただきました。

普段捨てがちな野菜の皮や種まで丸ごと使い、野菜を漬けた調味液も利用して野菜のうま味も余すところなく食材を無駄にしないレシピの調理と試食を通して、楽しくおいしくエコな食卓を体験できました。家庭にある身近な材料で自由にアレンジできるレシピに参加者からは、「いろいろな材料で試してみたい」「簡単でおいしくできるので家でも作りたい」「料理のレパートリーが増えそう」など、大変好評でした。地産地消や季節の食材を食べること、ゴミを極力少なくする調理法など、ちょっとした工夫がキッチンから始められるエコな活動に繋がると実感しました。

(共催：保健福祉課保健係)



○千歳学級「舞台鑑賞会」 7月5日

千歳学級「舞台鑑賞会」として會津風雅堂において開催の松竹創業130周年『花嫁～娘からの花束』を鑑賞しました。昭和の時代を舞台にした内容で、参加者は昔の記憶に想いを馳せ、懐かしく暖かい気持ちで目の前で繰り広げられる物語の中に引き込まれ心ゆくまで楽しみました。

○千歳学級「奏筆（かなふで）体験教室」 7月8日

公民館において千歳学級「奏筆体験教室」を開催しました。講師に奏筆上級認定講師「奏筆みつや教室」の岡田瑛子さんをお迎えして、『夏』をテーマとした作品制作を行いました。

奏筆の特徴的な文字の筆遣いや色の乗せ方、かっこ良く見える文字と絵のバランスなど、基礎から丁寧に教えていただきました。同じお手本を見ながらの制作でしたが、描く人それぞれの感性が現れた味わい深い作品に仕上がりました。

教室の最後に、制作した作品を講師のコメントを聞きながら全員で鑑賞しお互いの作品の出来映えに感心し合い楽しいひとときとなりました。



生涯学習講座「使いきりエコクッキング教室」のレシピはこちらのQRコードからご覧になれます。→



千歳学級「奏筆体験教室」で制作した作品はこちらのQRコードからご覧になれます。→



ふるさと納税—ご寄附いただいた皆様ありがとうございます—

令和7年6月1日 ～ 6月30日まで

【寄附件数】1件

【寄附金額】15,000円

千葉県 高橋 重典 様 1万5千円

※寄附申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等村の抱える課題解決に活用させていただきます。ご寄附いただきありがとうございました。



〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第31回）

菅家 博昭（大岐）

野尻川 昭和村野尻

菅家友雄さん、和歌子さん

2025年3月14日、昭和村佐倉のからむし織の里で開催された織姫作品展に行くと、古い1本のマストキヤスが壁に吊り下げられ、そこに作品のドライフラーが下げられていた。ヤスの長さを測ってみると216cmあり、うち鉄の刺突部は5本にわかれ長さ22cm・幅10cmであった。

偶然に展示用の長い棒が必要ということで織姫の皆さんが選び、これを使用したのだ、という。村びとが会場の作品を見るために集まっており、この長いヤスを見て、次のような話をされている方がいた。野尻の菅家友雄さんは「マス捕りヤス、各家庭で、みんな（誰もが）持っていた。村の鍛冶屋が作った」と語った。後日、話を聞きに自宅を訪ねた。

玄関には鉢植えの花があった。

友雄さんは生まれ育った喰丸の川・野尻川上流の村

中の特定の場所が水浴び場になっていて、という。小学生の夏休みは、毎日、その水浴び場ですごしたという。もぐって魚も捕ったという。イワナを捕ったり、カジカを捕ったり、たのしみだった。

結婚で、野尻に来て、マストリヤスは、どの家にもあった。しかしマスが来なくなると使い道が無くなり「必要が無いからと皆、出しちまったな」という。ヤスは地元の鍛冶屋が作ったものだ。ここ野尻にも鍛冶屋はいた。2m以上ある長いヤスは、川のなかの石の上に立って、川の深いところを泳ぐ大きなマスを突いて捕った。

昔はマスはいっぱいいたらしいよ。ウグイ捕り、エイシヨウは、特定の人がやっていた。ここ野尻に来た頃、野尻川にも組合（漁協）が出来て、川漁は制限され厳しくなって簡単にやれな

くなった。エイシヨウも特定の人が許可をもらってやっていた。それまでやたらと川に入って魚捕っていたことができなくなった。

アカハラという魚は野尻ではいっぱいとれた。ほとんどは自分たちで食べたり、近所の家に分けてあげたりして無くなった。ま

た昔は旅館などもあったから、そういうところにアカハラを売ったりした人もいた。アカハラは紅白で色が良いから、祝いの膳には必ず出したものだ。祝言（しゅうげん、婚礼）でもアカハラは付きもので出した。北海道に転出したからむし芸博物館の松尾さんが、祝言の膳のことで話を聞きにきたこともあった（註1）。

和歌子さんは昭和44年（1969）8月12日の水害のことを語られた（註2）。

あの日は、とうちゃんの仕事に行って留守で私は去年還暦になった息子をおぶって、家の年寄りたちとオオミズ（大水）にのまれた家からはしこで2階

から出て、小島屋前の橋がまだ流されずにあったのでそれを渡り対岸に逃げた。いまでも思い出すとざわざわする。あのオオミズで家の帯戸（おびど）も流された。

家具も何もかもぬれた。婚礼の時に撮影した写真を納めた写真帳、アルバムも水にぬれて、写真がくっついて（融着）してはがせなくなった。それで処分したんだよ。あの時の記録がなにもかも無くなってしまったのが、オオミズ災害でのいちばんの後悔。オオミズはもうやだ。10年ほどまえもオオミズになるって役場から指示され野尻は徳林寺に避難し対岸の橋本付近は中向（なかむかい）公民館やしらかば荘に避難した。

昭和44年のオオミズの時、黒い水がカミ（上流）から津波のように流れてきた。家のなかには1mの高さまで水につかり、その水が引くとヨナ（砂）がたま

った。8月13日には会津高田などから消防団員が来て災害復旧をした。



アレクサンドラ 先生の小噺 #20

Alexandra Short Story

End of summer (夏の終わり)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village, the month of August is already here and with it I'll be celebrating my 2nd year anniversary here in Japan! Wouhou!

In Quebec august is the last month of summer (temperature-wise). So, everyone tries to go on trips during this month as we have something called "Vacances de la construction" in French which means: Construction Holidays in English. It takes place usually at the end of July and beginning of august. It's a mandatory holiday for 2 weeks for construction workers in Quebec. Many people try to take their summer holidays during this time as to either reunite with the whole family or avoid the busy touristic places. It turns into these big family reunions and fun road trips all over Quebec. It is also perfect time for camping, going to the beach (What we call beaches in Quebec are usually big lakes because we are surrounded by freshwater bodies).

It is also perfect time to enjoy some barbeque and pool time at home with your family and friends. A lot of Quebec homes have pools and usually if you don't your neighbours invite you to theirs often.

Something that really surprised me here in Japan was that apparently you cannot do barbeques on your balcony. People living in apartments in Canada often do barbeques and it is common to see BBQ grills on almost every balcony. This really surprised me at first and so I enjoy every barbeque I get invited to as I miss it very much!

Here is a picture of my dad doing barbeque in our apartment's balcony on a sunny day! Until next time!

(日本語訳)

昭和村の皆さん、8月がやってきました。私が日本に来て2周年を迎えます！やったー！

ケベックでは、8月は（気温的には）夏の最後の月です。フランス語で「建設業の休暇」と呼ばれるものがあり、英語では建設休暇（建設業界の夏季休暇）を意味するので、この月にはみんなが旅行に出掛けようとしています。通常、7月末から8月初めにかけて行われ、ケベック州の建設労働者にとっては、2週間の義務的な休暇となります。多くの人が、久しぶりに家族全員と過ごすため、または混雑した観光地を避けるために、この時期に夏休みを取ろうとしています。ケベック州のさまざまな場所で大家族が久しぶりに集まり楽しいドライブ旅行をします。キャンプやビーチに行くのにも絶好の機会です（ケベックでビーチと呼ばれるところは、周囲を淡水に囲まれているため、通常は大きな湖です）。

家族や友人と一緒に家でバーベキューやプールを楽しむのにも絶好の機会です。ケベックの家の多くはプールがあり、プールがなくても近所の人がよくプールに招待してくれます。

日本で本当に驚いたことは、バルコニーでバーベキューができないことです。カナダのアパートに住んでいる人はよくバーベキューをするので、ほとんどのバルコニーにバーベキューグリルが置いてあるのが一般的です。最初は本当に驚きましたが、バーベキューがとても恋しいので、誘われるたびに楽しんでいます！

晴れた日に父がアパートのバルコニーでバーベキューをしている写真です！それではまた次回まで！

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。下記のQRコードからご覧ください。



警察署からのお知らせ

熊注意報発令！

ニュースでも取り上げられているとおり、クマによる人的被害が発生しています。

登山や釣りなどの屋外レジャーの際にクマを警戒することはもちろんですが、最近では山間部だけではなく、住宅街や商業施設などにも出没するおそれがあります。

クマによる被害を防止するため…

- ・クマの足跡や糞を発見したらその付近から離れる
- ・クマが活発に行動する朝夕の外出を控える
- ・クマの通り道である河川敷や藪の草刈りを行う
- ・敷地内への侵入を防ぐために車庫や倉庫の戸締まりを行う。

等の対策を推進しましょう



昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和7年6月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣		
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	1	
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	1	0
その他刑法犯等	42	0
全刑法犯	43	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和7年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

熱中症は予防が大事！

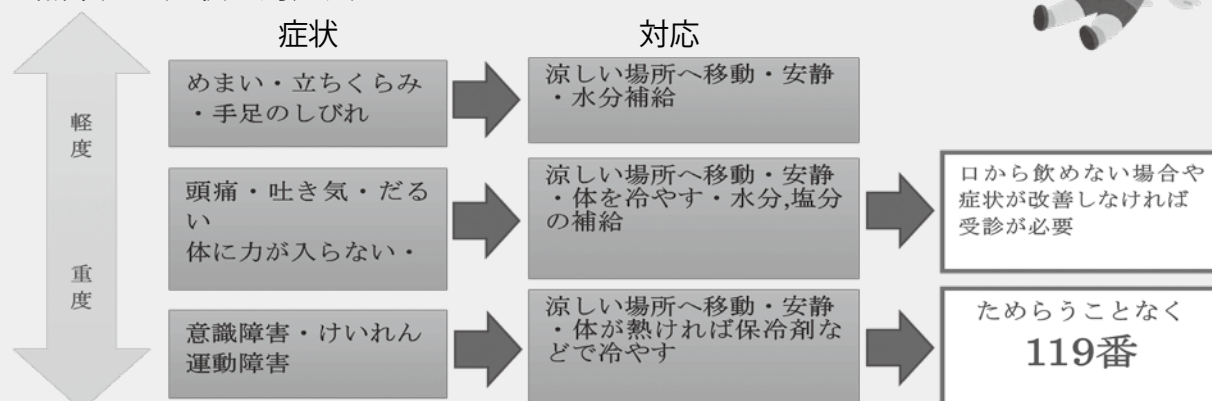
「熱中症警戒アラート」発表時には特に注意しましょう！

熱中症は炎天下でなるものと思いがちですが、室内でじっとしていても熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

《熱中症予防のポイント》

- ◆室温 28℃を超えないように、エアコンや扇風機をうまく使う！
- ◆のどが渇かなくても、渇く前にこまめに水分（塩分）補給！
- ◆無理をせず、適度に休憩を！
- ◆日頃から栄養バランスの良い食事と体づくりを

《熱中症の症状と対処法》



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 8月の休日当番医 ＋

- 8月10日(日) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511(会津坂下町)
- 8月11日(月) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0388(会津美里町)
- 8月17日(日) 柳津町国保診療所
☎ 0241-42-2334(柳津町)
- 8月24日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031(金山町)
- 8月31日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136(会津坂下町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和7年6月1日～6月30日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

五十嵐 サチイ さん 89歳 大 芦
馬 場 ミネ子 さん 94歳 佐 倉

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和7年7月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,064 人	(－4)	出 生	0 人
男	521 人	(－2)	死 亡	3 人
女	543 人	(－2)	転 入	0 人
世 帯 数	607 戸	(－1)	転 出	1 人

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

村県民税	2 期
国民健康保険税	2 期
後期高齢者医療保険料	1 期
介護保険料	2 期

〔納期限：令和7年9月1日〕

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

8月4日(月) 総合健診
8月5日(火) 総合健診
8月6日(水) 総合健診

*受付時間について、
個別の案内通知をご確認
ください。

8月27日(水) 9:30～ 乳幼児健診

8月29日(金) ちょいフィット

14:00～シニア向け運動教室(やさしいストレッチ)

18:30～青壮年(18歳～70歳前後)向け運動教室

(ストレッチ&脂肪燃焼運動)

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30

(8月6日(水)は総合健診のためお休みです。)

(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

健康ミニ情報

<糖尿病予防について>

糖尿病は、膵臓から分泌されるインスリンというホルモンの分泌量が少なくなってしまうたり、効きが悪くなったりすることで血糖が慢性的に増えてしまう病気です。

初期段階ではほとんど自覚症状がないため気づかずに放置して血糖の濃度が高いままになると様々な代謝異常が起きて血管や内臓、骨や歯等がダメージを受け、将来的に心臓病や失明、腎不全などの重篤な合併症が起きやすくなります。

～予防・改善のポイント～

①食生活を整える

・野菜を先に、ゆっくり良く噛んで、腹八分目に

②身体を動かす

・意識的に歩く等、今より10分多く身体を動かす

③体重の管理

・自分の適正体重を知り、肥満を予防する

④節酒・禁煙をする

⑤定期的に健康診断を受ける

・自覚症状がないため定期的に確認し、早い段階から対応できるようにする



広報

しょうわ

2025

8

No.675

発行日：令和7年8月6日
編集・企画：昭和中役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/

地域のしあわせづくり活動紹介「喰丸あつまーれ！」

喰丸地区で、気軽に集まってお茶飲み・体操・ウォーキングなどをしたい、「喰丸あつまーれ！」(アクティブシニア事業)が始動しました。初回は、福島医大の看護学生さんによる「フレ！フレ！フレイル予防」講座が行われ、そこで習った体操は今後も開催の度に続けたいと盛り上がりました。

「フレイル」とは「高齢に伴って心と体が弱っていく」ことを言います。予防には、運動・食事そして“社会参加”が効果的です。こうした気軽な“集まり”に出向くことも立派な社会参加ですので、楽しく長く続けられるよう、生活支援コーディネーターも役場と共に応援していきます。「私たちの地区でもやってみたいけど、どうかな？」と思った方は、お気軽に生活支援コーディネーターまでお声がけください。お話しをお伺いに参上します！

(生活支援コーディネーター：和泉・小林)



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数が、700人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID:@showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

**昭和村からの
お知らせ**

を受け取ろう!!

はた音

梅雨も明け、毎日35℃を超えるような日が続いています。消防署からのお知らせでもあった通り、室内外限らず熱中症の危険が常に付きまとう状況になっています。お知らせを読んで頂き、気を付けてお過ごしください。

夏休みに入り、子どもたちにとっては楽しい時期ですね。子どもたちの元気な声を聞くと、こちらも元気が出ますし、自分にもこういう時代があったなど、懐かしい気持ちになります。

遊びに部活、勉強、せっかくの夏休みです満喫してください。くれぐれも事故には気を付けて。(う)

昭和村民憲章

一、伝えましょう
はた音の響き
一、守りましょう
手技の智慧
一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
助け合う心
いたわりの気持ち
一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



日目

(7/30時点)